

入試年度	2026年度	入試時期	Ⅱ期入学試験	実施日	2026年 2月26日
課程	博士前期課程	研究科	教養デザイン 研究科	専攻・コース	教養デザイン専攻
入試方式	一般入学試験 外国人留学生入学試験 社会人特別入学試験		試験科目	専門科目	

「出題の意図」および「解答」または「解答例」

**【出題の意図】** 本研究科の公式サイト「研究科概要」に明記されているような人材となり得るか、また、そのための研究を遂行する能力を備えているかを評価することにあります。本研究科は、現代の人類が直面する諸課題を総合的・学際的に考察し、自らの研究を通じて人間性とその適正な環境を探求する高度な教養人の養成を目指しています。受験者が、教員とともに自分の研究を進めることのできる人材であるかどうかを判定することが、本問題の出題意図です。

**【解答例（採点時の観点）】** 採点のポイントは以下の4点となります。

- ① 事前に受験生に公表している課題図書・資料を熟読し、基礎的かつ正確な知識を身につけているかどうか。
- ② 提示された問題を多角的かつ総合的に考察し、その解決に向けて主体的に思考する教養人としての資質を備えているかどうか。
- ③ 独自の視点や思考を有すると同時に、自分とは異なる立場や意見にも配慮する客観性と柔軟性を有しているかどうか。
- ④ 以上の点を踏まえて、説得力のある論理的な文章を書く能力があるかどうか。

#### Ⅱ期入学試験 論述問題

出題者は、自らの予想を超え、思わず感心させられるような答案を期待しています。唯一の「模範答案」は、本研究科の主旨となじみません。ただし、あくまで参考として示すなら、本問題については、例えば以下の点について自らの知識と論理的思考力を十分に披瀝できていることが望ましいと思われまます。

1. 資金力のないJリーグクラブのようなプロスポーツクラブが、地域の支援を受けながら経営を安定化させていく「地域コミュニティ戦略」の具体的な方法について、あなたが知っている事例や、あなたが考える具体的な方法、地域からの支援を得るためのアプローチなど、思いつくアイデアを書きなさい。
  - ・スポーツクラブ・球団経営の難しさ。
  - ・スポーツが社会に支えられているということ。
  - ・スポーツが地域社会にとってさまざまな課題を解決するリソースになり得ること。

2. 十九世紀後半から二十世紀初頭の中国において「文明的」であるとは何を意味したか。あなたの考えを述べなさい。
- ・この時期には、西洋は中国と同等に「文明的」であるという考え方が登場し、その後、中国は西洋と比べて、いろいろな面で「文明的」ではないという認識が広まったこと。
  - ・この時期には、しだいに、「文明的」であることを評価するための普遍的な基準があるとの認識が広まったこと。
  - ・この時期には、しだいに、「文明的」な方向に自らを変革することが中国の存続のためには不可欠であるとの認識が広まったこと。
3. 近代日本において、日本神話はどのように描かれてきたか。具体例を挙げながらあなたの考えを述べなさい。ただし、具体例には神功皇后を用いないこと。
- ・日本の古代神話は文字だけで記されたものです。そこで主張される天皇統治の正当性を、図像という形により視覚的に示す点に期待されたことを論じた上で、ときに見られる原典の内容からの逸脱という新たな神話化がどのように行われたのかに言及することを求めます。
4. 任意の作品の例をあげながら「人間と機械の境界線」について論じてください。作品は小説、アニメ、映画などジャンルを限定しません。また、言及する作品数自由です。
- ・まず、現代の科学技術の発展の現状とその問題点について、一定の理解を持っているかが伝わること。
  - ・その問題を論じるために適切な具体例が挙げられていること。
  - ・例に挙げた作品に関する理解が妥当であること。
  - ・具体例としてあげた作品から適切な考察が論理的に行われていること。その際、多少の欠点があっても構わないが、自らの科学と人間についての思想が表現されていること。
5. 日本史（古代から近・現代まで）における時代区分の方法について実例をあげ、そこにはどのような歴史観が反映されているか、あなたの考えを述べなさい。特定の時代を対象を限定してもかまいません。
- ・政治、経済、社会、文化などどの側面から取り上げるかについて、時代区分にはいくつかの方法があること。
  - ・日本史の場合、政治権力の所在地による時代区分や、天皇の在位による時代区分が用いられる場合が多いが、これについて自分の見解が示せること。
  - ・これ以外の時代区分をとりあげるならば、そこにどのような歴史観が反映されているかを簡潔に説明できること。
6. 日本近現代文学の中で、戦争をテーマにした作品を、その作者や内容について具体的

に論じなさい。

- ・日本近現代における戦争といえば、日清戦争と太平洋戦争が大きいものである。とりわけ後者の太平洋戦争において、それに従軍した人やあるいはその被害にあった人たちによって多くの作品が残されている。例えば、戦争の悲惨さを描いたものとして、壺井栄『二十四の瞳』や竹山道夫『ビルマの豎琴』等がある。また、広島・長崎の原爆の悲惨さを描いた作品として、井伏鱒二『黒い雨』や峠三吉の詩集『原爆詩集』がある。さらには、沖縄の戦争被害の作品として、石野径一郎『ひめゆりの塔』がある。これらの作品の内容等を記したうえで、作者がこめた戦争の悲惨さと平和への希求のテーマが描いてあるかどうかを採点のポイントとした。
7. 福島県内除去土壌等は、中間貯蔵開始後 30 年以内（2045 年頃まで）に福島県外で最終処分を完了するために必要な措置を講ずることが国の責務とされる。県外での最終処分に向けて、どのような試みがされているのかを挙げ、それに関するあなた自身の考えを述べなさい。
- ・知識：福島県内の除去土壌の県外最終処分に向けて、環境省は減容化技術の開発や再生利用の実証を進め、最終処分量の削減を図っている。また、埋立処分基準やガイドラインの整備、IAEA による安全性評価、現地見学会などを通じた国民理解の醸成にも取り組んでいる。
  - ・自らの意見：しかし、技術的安全性の確保だけでなく、社会的受容性を高めることが必要なことなどを理解して意見が述べられているか。さらには、そもそも最終処分は誰が責任を共有すべき課題なのかなどについて述べられているかも採点の際に考慮する。
8. 地球温暖化が国際政治に与える影響について論じなさい。
- ・国際関係論の理論的視点が示されていること。
  - ・地球温暖化によって地縁政治がどのように変化しているかについて、国際関係論における概念を用いながら考察を示すこと。
  - ・地球温暖化がもたらす環境面での現象や問題が、どのような政治的な意味を持つかについて、事実関係を把握しながら、議論すること。
9. 発酵食品は利用の仕方次第で食料問題の解決に寄与する可能性がある。このように考えられる理由について論じなさい。
- ・発酵食品の定義または概念。
  - ・発酵と腐敗の区別は、実際にどのようにされているか。
  - ・発酵食品の成分の特徴と栄養学的利点。
  - ・発酵の利用の生態学的および環境学的な観点からの利点。

## Ⅱ期入学試験 用語解説

出題者は、自らの予想を超え、思わず感心させられるような答案を期待しています。唯一の「模範答案」は、本研究科の主旨となじみません。ただし、あくまで参考として示すなら、「用語解説」問題については、例えば以下の点の一部もしくは全てについて、自らの知識と論理的思考力を十分に披瀝できていることが望ましいと思われま

- ・その用語が成立ないし普及した経緯（いつ、どこで、誰が提唱したか、など）
- ・その用語が後世や現代に与えた影響（可能なら具体的な事例や人物にも言及）
- ・その用語を使ってどのようなテーマや問題を論考することが可能か
- ・その用語と自分の研究テーマとの関連

## 合否判定の方法及び基準

入学試験は教養デザイン研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。

合否判定については、本研究科のアドミッションポリシーを満たしているかを、筆記試験及び面接試問の結果を踏まえ総合的な視点から判断しています。